

モビリティ・マネジメントの はじめ方とつづけ方

大阪大学大学院工学研究科

准教授 松村 暢彦

本日の内容

- モビリティ・マネジメントとは
 - モビリティ・マネジメントのはじめ方
 - モビリティ・マネジメントの~~つづけ方~~
育て方
-

モビリティ・マネジメントとは

背景

- 環境問題の深刻化
 - 環境問題における運輸部門の関与
 - コミュニケーションの重要性の認知
 - NPO活動の活発化
 - モビリティ・マネジメントの普及
-

モビリティ・マネジメントとは

□ 一人一人のモビリティ(移動)が, 社会にも個人にも望ましい方向に自発的に変化することを促す, コミュニケーションを中心とした交通施策

- * 過度な自動車利用から適切な公共交通・自転車の利用
 - * 危険な交通行動から安全な交通行動
-

情報提供法

コミュニケーション

地域に関する情報を提供する
(チラシ、時刻表、地図などを
渡す)

アドバイス法

現況 交通アンケート調査



コミュニケーション

事前の交通アンケート調査
にもとづいて、その人用の
アドバイスを提供する

トラベル・フィードバック・アプローチ (TFP)

現況 交通アンケート調査



コミュニケーション

事前の交通アンケート調査にもとづいて、その人用のアドバイスを提供する



事後 交通アンケート調査



コミュニケーション

事前と事後の交通アンケート調査にもとづいて、その人用の情報をフィードバックする

モビリティ・マネジメントの実施場面

- 住民を対象にしたモビリティ・マネジメント
- 職場でのモビリティ・マネジメント
- 学校教育でのモビリティ・マネジメント

TFPの効果

公共交通利用30%増加、自動車利用10%削減

(2006鈴木・谷口・藤井)

モビリティ・マネジメントの極意

1. 「豊かな社会像」を考える

- 自動車に依存した社会のしっぺ返し

はやくつこうと思う



クルマを使う

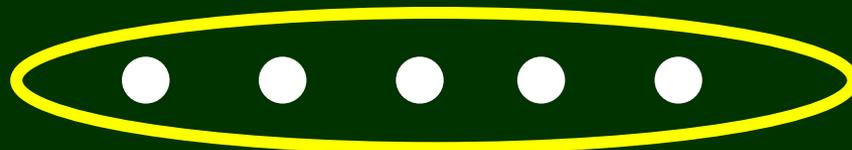


道路がクルマで一杯になる



遅くなる

渋滞



社会的ジレンマ

はやくつこうと思う



クルマを使う



道路がクルマで一杯になる



遅くなる



排気ガスが
がたくさん出る



大気環境が悪くなる

地域環境問題

余計な
二酸化炭素
がたくさん出る



地球環境問題

地球温暖化

はやくつこうと思う



クルマを使う

電車・バスを使わなくなる

道路がクルマで一杯になる



遅くなる

電車・バスが不便になる

高齢化



不便な電車・バスしか使えなくなる

移動の不公平

はやくつこうと思う



クルマを使う

電車・バスを使わなくなる

道路がクルマで一杯になる

渋滞



電車・バスが不便になる

地域環境問題

悪くなる

高齢化



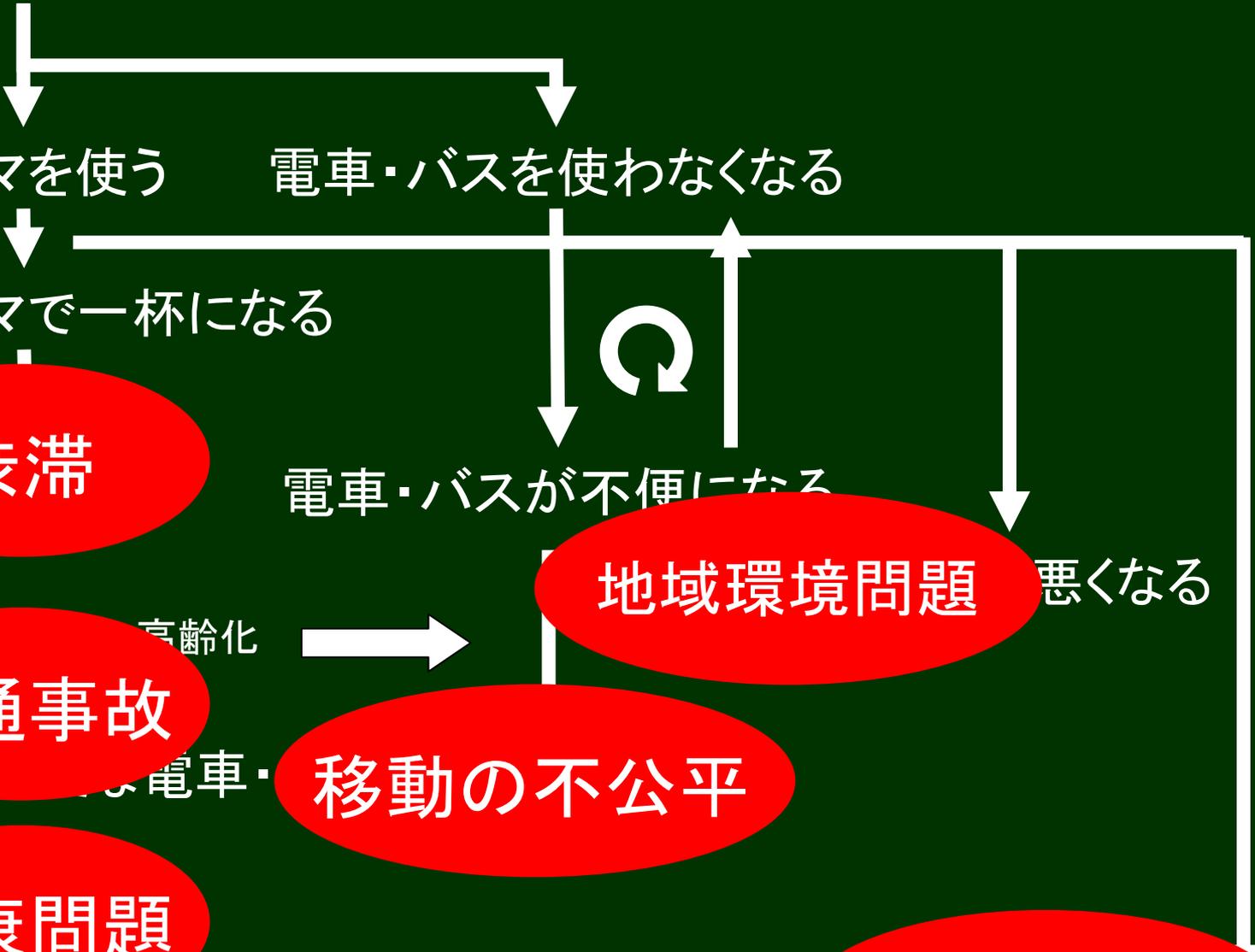
交通事故

電車・バス

移動の不公平

健康問題

地球環境問題



公共交通の3つの機能と3つの役割

- 場所と場所をつなぐ
 - 人と場所をつなぐ
 - 人と人をつなぐ
 - 大量輸送機関
 - 福祉機関
 - 教育機関
-

モビリティ・マネジメントの極意

1. 「豊かな社会像」を考える

- 自動車に依存した社会のしっぺ返し

2. 「相手の立場」から考える

- 自動車以外の交通手段が
- 自動車以外の情報が



MMは
おせっかい！

MMを「相手の立場から考える」とは

- 適切な「人」に
- 適切な「時」に
- 適切な「場所」で
- 適切な「もの」を
- 適切な「方法」で



MMは
事例の数だけ
やり方がある！

提供することを考える

モビリティ・マネジメントの事例： 転入者を対象にしたMM

なぜ転入者か？

- 新しい生活をはじめするために、様々な情報を集めようとしている
- その場所での車利用がまだ習慣化していない

→ **話を聞く耳**と**柔軟に考える頭**

を持っている人

モビリティ・マネジメントの極意

- 適切な「人」に 転入者
 - 適切な「時」に 転入したて
 - 適切な「場所」で 転入届けの窓口
 - 適切な「もの」を 地図(+生活情報)
 - 適切な「方法」で 手渡し
- 提供することを考える
-

提供した情報

- 1. 最寄りの鉄道駅の時刻表
 - 2. バス停の時刻表
 - 家からの最寄りのバス停
 - 最寄りの鉄道駅近くのバス停
 - よく行く買い物施設近くのバス停
 - 3. 吹田市内でのバスの乗り方の手引き
 - 4. バスの路線図
 - 5. 公共交通に関する情報を盛り込んだ地図
-

いこういこうマップ (憩う行こうマップ)

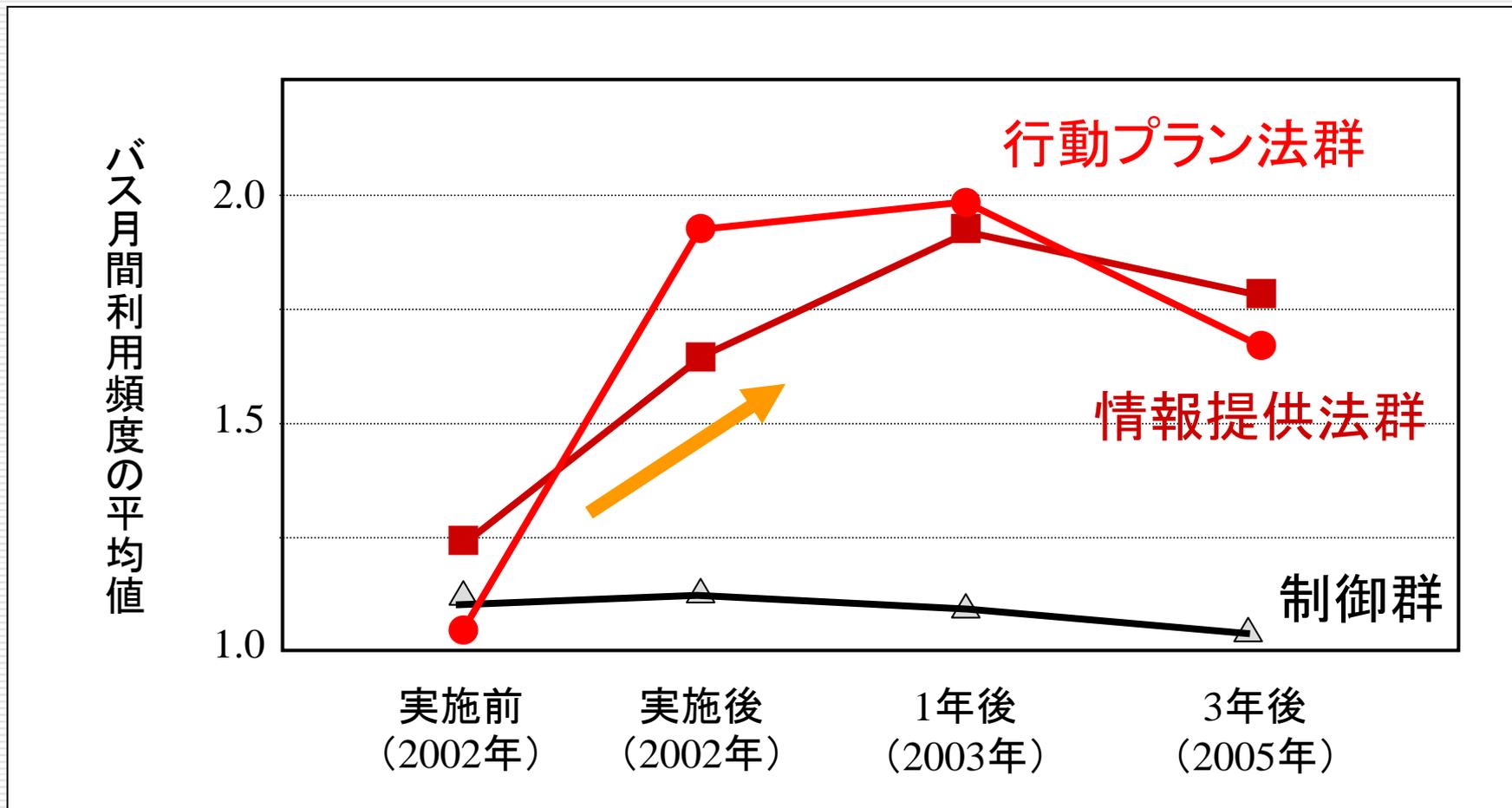
- バス停位置
- 鉄道駅
- 生活施設
(スーパー、銀行、病院・・・)
- 文化施設
(図書館、博物館・・・)

行政境界を越えて提供



バス利用頻度の変化

■ 転入者 ■



事例から得られた知見

転入者に対する公共交通に関する情報提供は、

バスの利用頻度を増加させる効果がある

かつ

その効果は持続的である

モビリティ・マネジメントのはじめ方

始め方のいくつかのパターン

1. 小さく始めてみる
 2. 地域環境が変わるタイミングがある
 3. プロジェクトにのってみる
-
- A. 出前講座がある
-

1. 小さく始めてみる

□ 使える地図がある

■ 役所で入手できる地図を調べてみる

□ 役に立つ、面白い地図(公園・史跡、観光、福祉など)

□ 公共交通での行き方がのっている

□ アンケート調査がある

■ 業務内容にアンケート調査

■ 市制モニターアンケート

2. 地域環境が変わるタイミングがある

- 新しい交通手段ができる
 - コミュニティバスが走り出す
 - 龍ヶ崎
 - 新しい路線が開通する
 - 成田EX, 尼崎21世紀の森他

 - 大規模アンケート調査がある
 - パーソントリップ調査がある
 - 福井都市圏
-

2. 地域環境が変わるタイミングがある

□ 新しい開発がある

■ 新しい宅地開発がある

□ 彩都他

■ 新しい工場が誘致される

□ 尼崎21世紀の森他

■ 新しいショッピングセンターができる

□ 枚方他

3. プロジェクトにのってみる

□ 汎用的なツールがある

平日用(1) 平日用(1) 休日用
入力済 入力済 入力済

平日用(1)

① 日付:
10 月 16 日

② 氏名:
横井

③ 一日の初めとした場所:
 自宅 会社 その他

④ 一日の動きを順番に、以下の欄に記録してください

1	出発時刻 7 時 25 分	到着時刻 8 時 10 分	行き先 会社	目的 通勤通学	交通手段 <input checked="" type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> 自転車/バス <input type="checkbox"/> トラック <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> バイク <input type="checkbox"/> 自家用車(運転) <input checked="" type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 自家用車(同乗)
2	出発時刻 12 時 0 分	到着時刻 13 時 20 分	行き先 小学校	目的 業務目的	交通手段 <input checked="" type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> 自転車/バス <input type="checkbox"/> トラック <input type="checkbox"/> 自転車 <input checked="" type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> バイク <input type="checkbox"/> 自家用車(運転) <input checked="" type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 自家用車(同乗)

3. プロジェクトにのってみる

- 汎用的なツールがある
 - 横の連携の情報
 - 事業所を対象とした通勤者MM
-

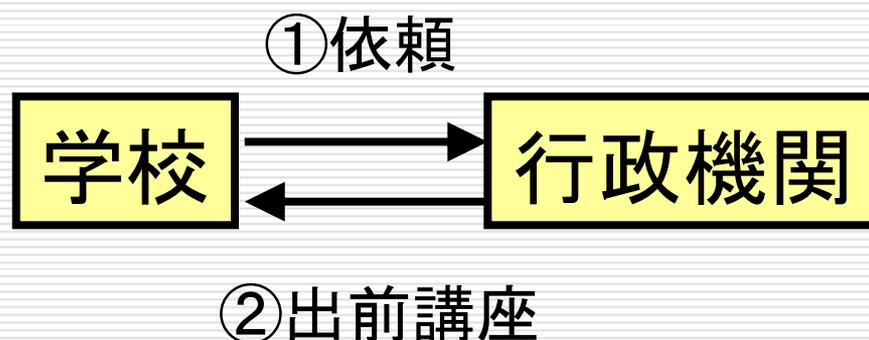
A. 出前授業型がある

- 自治体が学校教育に関与する3つの進め型
 - 出前講座型
 - つて型
 - プロジェクト型

 - 学校現場での円滑なコミュニケーションのために
 - 現場に入る前に
 - 先生との初対面の時に
-

学校教育での3つの型

□ 出前講座型

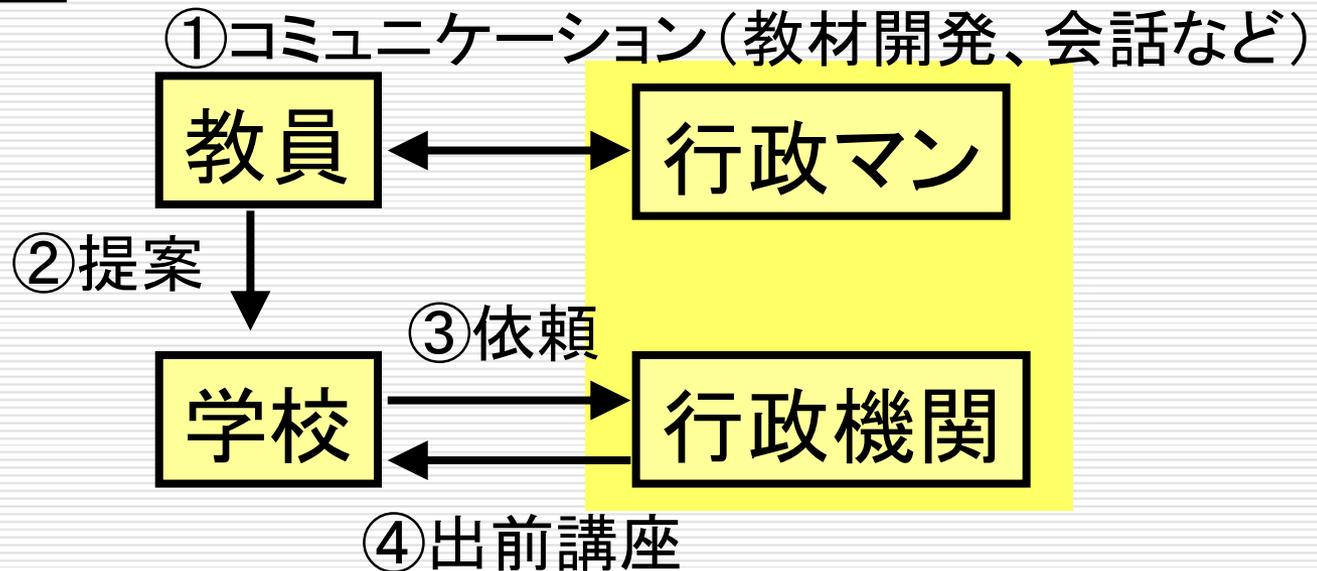


ポイント

- 多彩な授業プログラム、教材(兵庫県の環境学習)
-

学校教育での3つの型

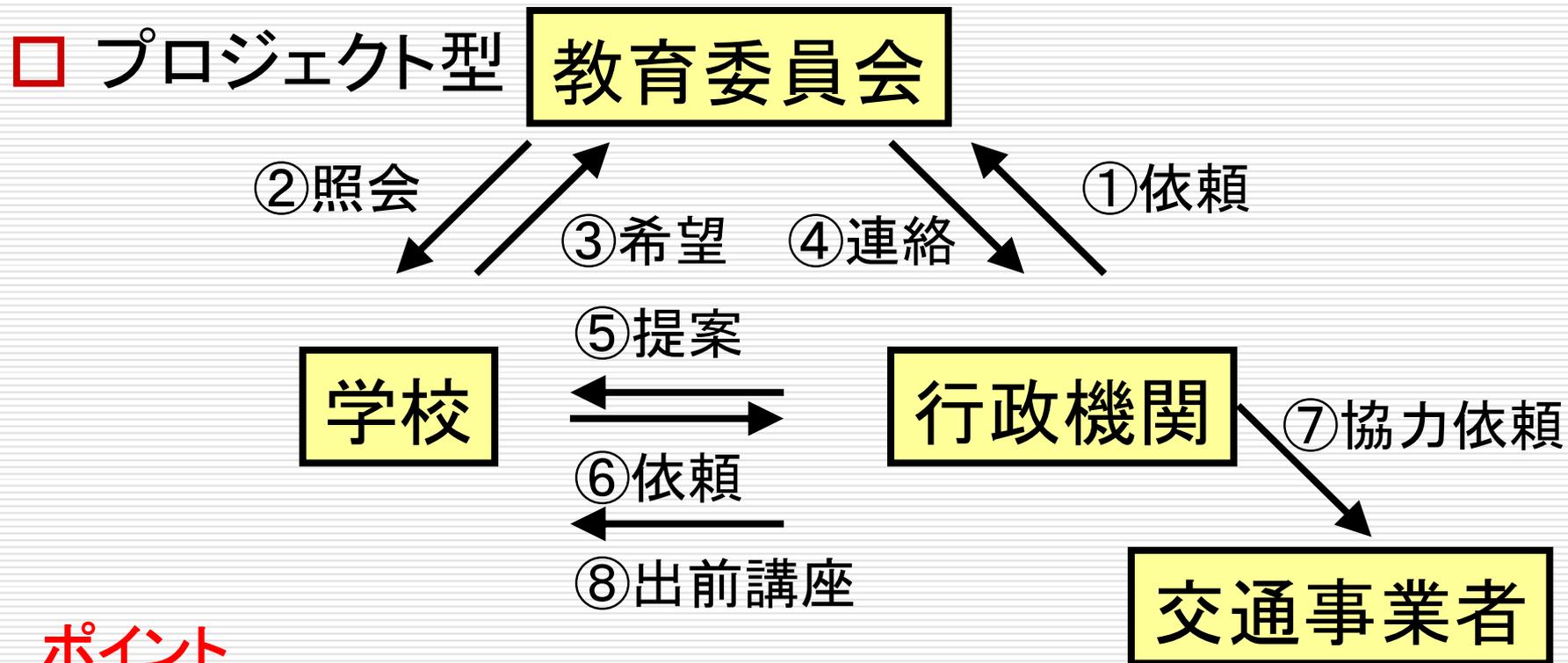
□ つて型



ポイント

■よい出会いとつきあいの継続

学校教育での3つの型



ポイント

- 早めのコンタクト
- プロジェクトの目的に対する効果把握
- プロジェクト後の継続に向けた段取り(実施体制、資金)

京都府久御山町での取り組み(5年生)

□ 導入(3時限)

- 国語「森林のおくりもの」を読んで

□ 展開(7時限)

- 久御山町の交通の様子
- コミュニティバスの説明
- コミュニティバス乗車体験

□ 定着(5時限)

- 交通すごろく
- 発表会



始め方のいくつかのパターン

- 小さく始めてみる
 - まずは入手できる地図を調べる
 - 地域環境が変わるタイミングがある
 - チャンスを逃さない！
 - プロジェクトにのってみる
 - 案ずるよりも産むが易し

 - 出前講座がある
 - 学校の現場は面白い！
-

モビリティ・マネジメントの育て方

モビリティ・マネジメントの育て方の留意点

1. 行政計画に位置づける
 2. プロジェクトをとる
 3. 効果を計測する、集計的な効果を出す
 4. 担い手を育てる
-

1. 行政計画に位置づける

□ 交通基本計画、推進プランを策定する

■ 京都府

- 平成17年度 国土交通省環境行動計画モデル事業に選定
 - 平成17年3月 「京都府交通需要マネジメント施策基本計画」
 - 平成18年3月 「京都府交通需要マネジメント施策推進プラン」
-

2. プロジェクトをとる

□ プロジェクトの効果

- 質のよいマテリアルを作成できる
 - 大規模に実施することができる
 - 多くの主体が関与することができる
-

3. 効果を計測する、集計的な効果を出す

□ 実施地区を絞る

- 大規模事業所が集積している
- ボトルネックポイントが明確
 - 京都府宇治地区他

□ 交通事業者を連携させる

- わかりやすいバスサービス
 - 大分市
-

4. 担い手を育てる

- 役所内の人材発掘、他の部署との連携

 - 地域NPO、地域団体との連携
 - 交通をテーマにしている団体だけに絞らない(子育て、安全、防犯、食育など)

 - 学習と実践をバランスよく
 - 働いてもらう(口だけは役立たず)
-

地域NPOと協力した持続的な活動

「くずは男山地区バスタウンマップ」完成記念イベント
バス乗ってスタンプラリー

- 日時：平成18年3月26日（日）
 - 場所：大阪府枚方市くずは地区・京都府八幡市男山地区
 - 参加者：186名
 - スケジュール
 - 10:00 「まち」と「暮らし」と「バス」の話
 - 10:20 スタンプラリーの説明
 - 10:30 スタンプラリー開始
 - 15:30 集合・ビンゴゲーム
 - 16:00 終了
-

「くずは・男山 バスタウンマップ」育成プロジェクトチーム

◆役割：継続的なバスとまちの情報収集とバスタウンマップの作成、情報発信

大阪大学大学院
工学研究科松村研究室

指導

NPOひらかた環境ネットワーク会議
(公共交通部会バス検討グループ)

近畿運輸局

◆役割
情報提供、広報、作成経費
(印刷費)の支援

枚方市

◆役割
情報提供、広報等の支援

公共交通事業者

◆役割
情報提供、広報等の支援

連携・協働

京阪樟葉駅周辺(大阪府枚方市・京都府八幡市)の自治会

◆役割：情報収集・発信の協力(各戸への配布等の協力等)

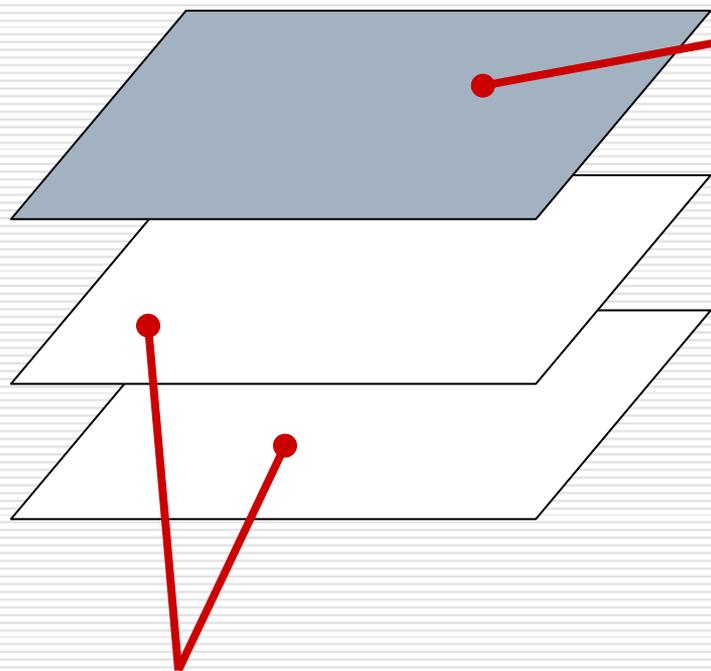
バスとまちの情報提供
(アンケート・ヒアリング・ワークショップ)

バスタウンマップの情報発信
(マップの各戸配布、広報、ホームページ、イベント等)

京阪樟葉駅を中心とした生活圏の居住者、就業・就学者、店舗等

◆役割：情報提供、バスタウンマップを利用した公共交通利用

くずは男山バスタウンマップ



透過性のクリアファイルに公共施設や駅、バス停、路線を印刷→ベースマップに

多様な情報を地図に



まちとバスの話をきく参加者



バスのってスタンプラリー

念願の初ポイント(あらかし公園)



バスのってスタンプラリー

バスを降りてスタンプ箇所に出発



バスのってスタンプラリー

バスでマップを使って談笑するお母さん方



バスのってスタンプラリー

車椅子の方も参加してもらいました



バスのってスタンプラリー

高齢の方にも参加してもらいました(松花堂)



バスのってスタンプラリー

ポイント箇所成群がる子どもたち



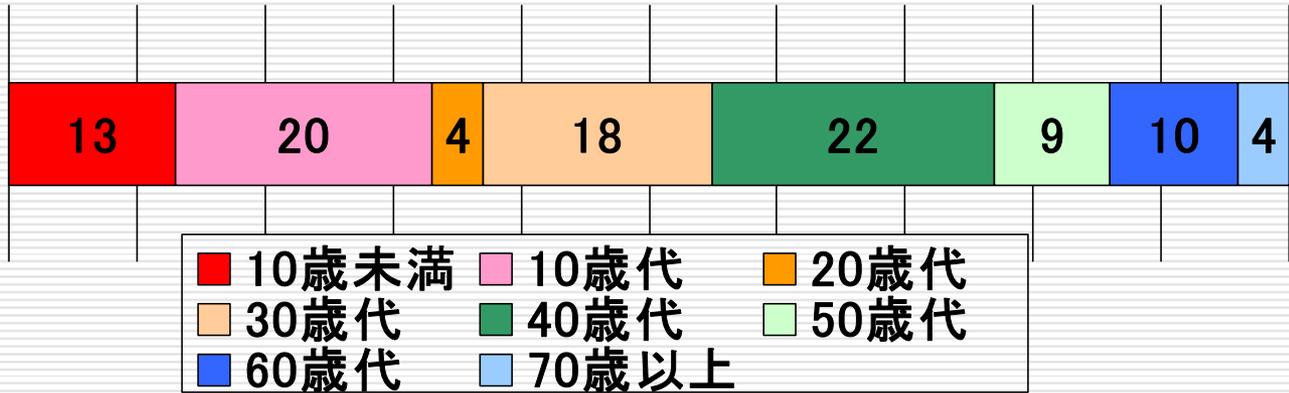
バスのってスタンプラリー

次のポイントへ 子ども達は滑り台に熱中

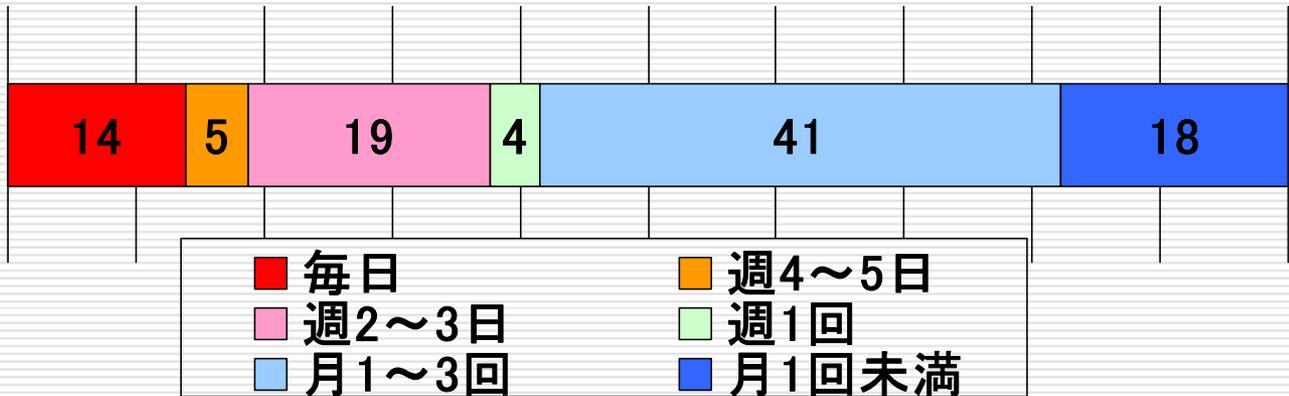


参加者アンケート

年齢



バス利用頻度



参加者アンケート

面白かった？



バスをもっと
利用しよう
と思った？





定期的な勉強会

06/03

第Ⅰ期

第Ⅱ期

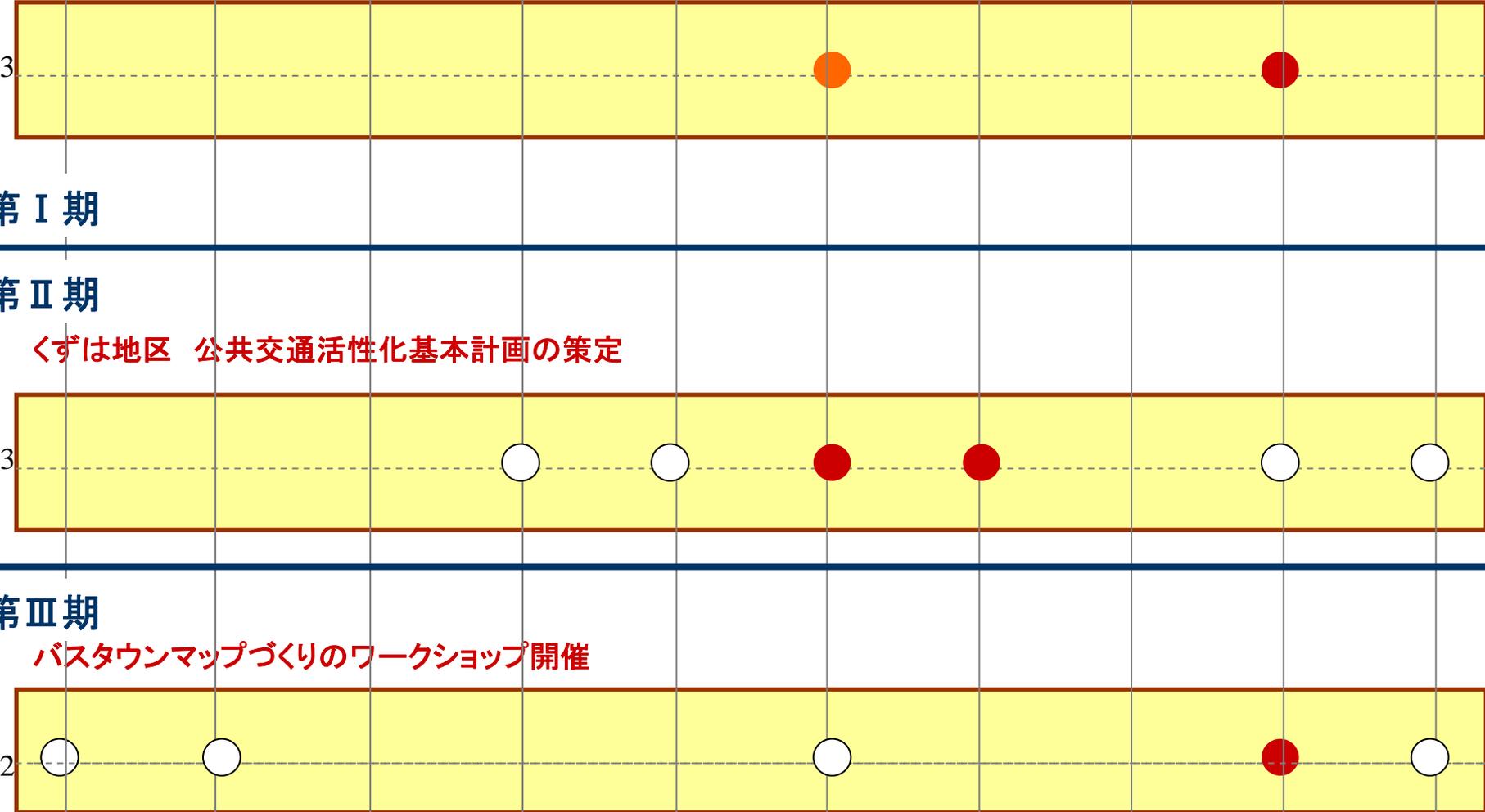
くずは地区 公共交通活性化基本計画の策定

05/03

第Ⅲ期

バスタウンマップづくりのワークショップ開催

05/12



住民

自治会

地域の事業者

交通事業者
(京阪バス
京阪電鉄)

行政
(大阪府)

行政
(枚方市)

行政
(近畿
運輸局)

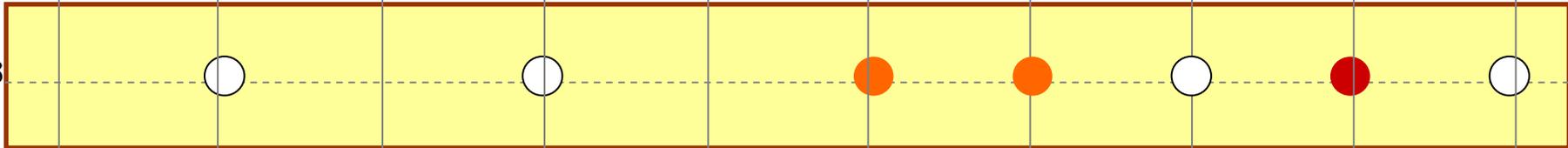
地域の
他のNPO

NPO
(ひらかた
環境ネット
ワーク会議)

学識
(大阪大学)

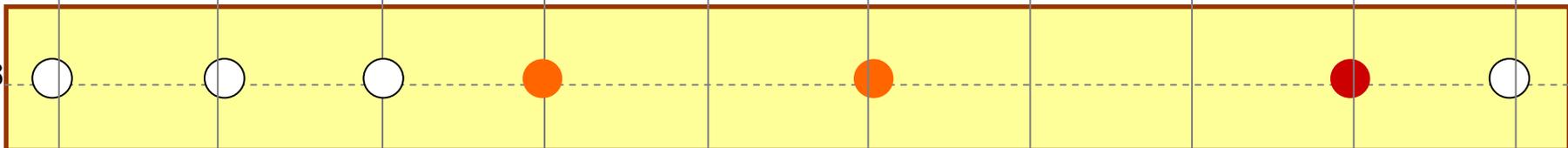
枚方男山バスタウンマップ、地域情報シート(公園史跡編)の作成と配布

06/03



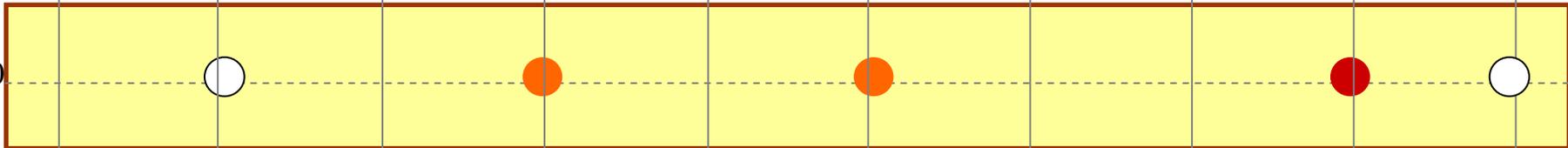
バスのってスタンプラリー(公園史跡編)の実施

06/03



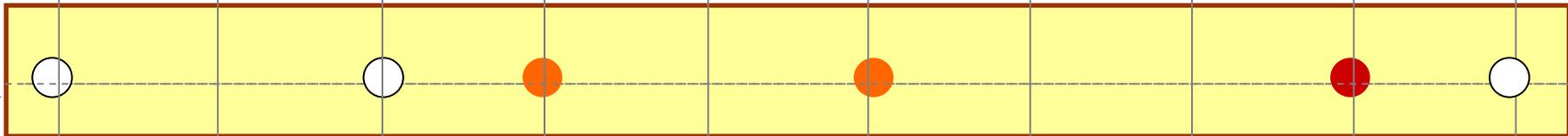
地域情報シート(地域のお店編)の作成と配布

06/10



バスのってスタンプラリー(店舗編)の実施

06/11



住民

自治会

地域の事業者

交通事業者
(京阪バス
京阪電鉄)

行政
(大阪府)

行政
(枚方市)

行政
(近畿
運輸局)

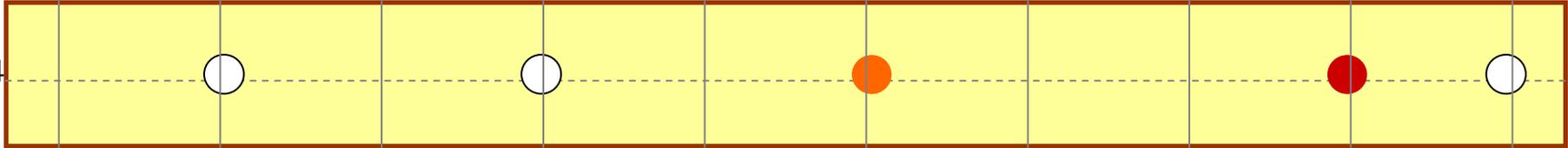
地域の
他のNPO

NPO
(ひらかた
環境ネット
ワーク会議)

学識
(大阪大学)

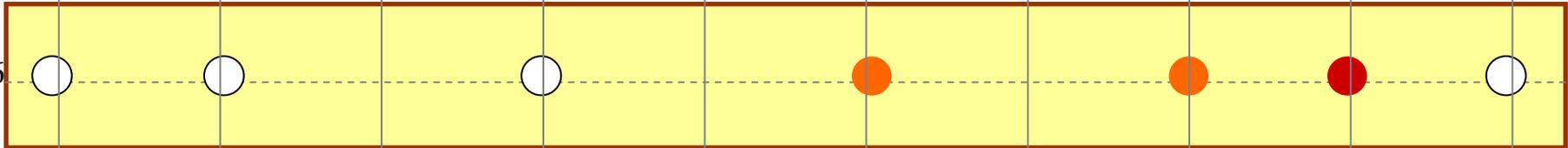
地域情報シート(地域の四季とバスの旅)の作成と配布

07/04



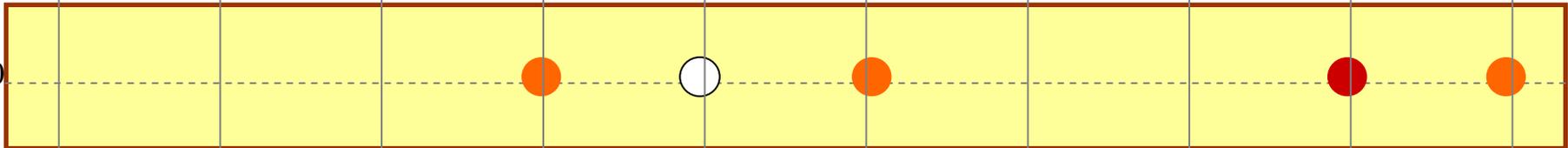
バスのってスタンプラリーの実施

07/06



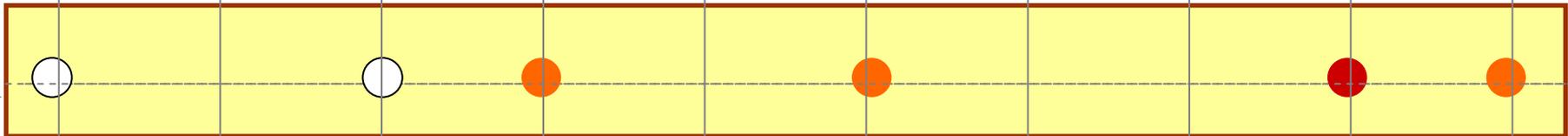
枚方バスデー バスタウンマップの作成

07/10



枚方八景スタンプラリーの実施

07/11



モビリティ・マネジメントの育て方

- 行政計画、プロジェクトに位置づける
 - 役所内の合意、協力を取り付ける
 - プロジェクトをとる
 - 大きく育てる
 - 効果を計測する、集計的な効果を出す
 - 周りを巻き込むにはわかりやすい効果
 - 担い手を育てる
 - 持続的なMMには必要不可欠！
-

まとめ

□ モビリティ・マネジメントとは

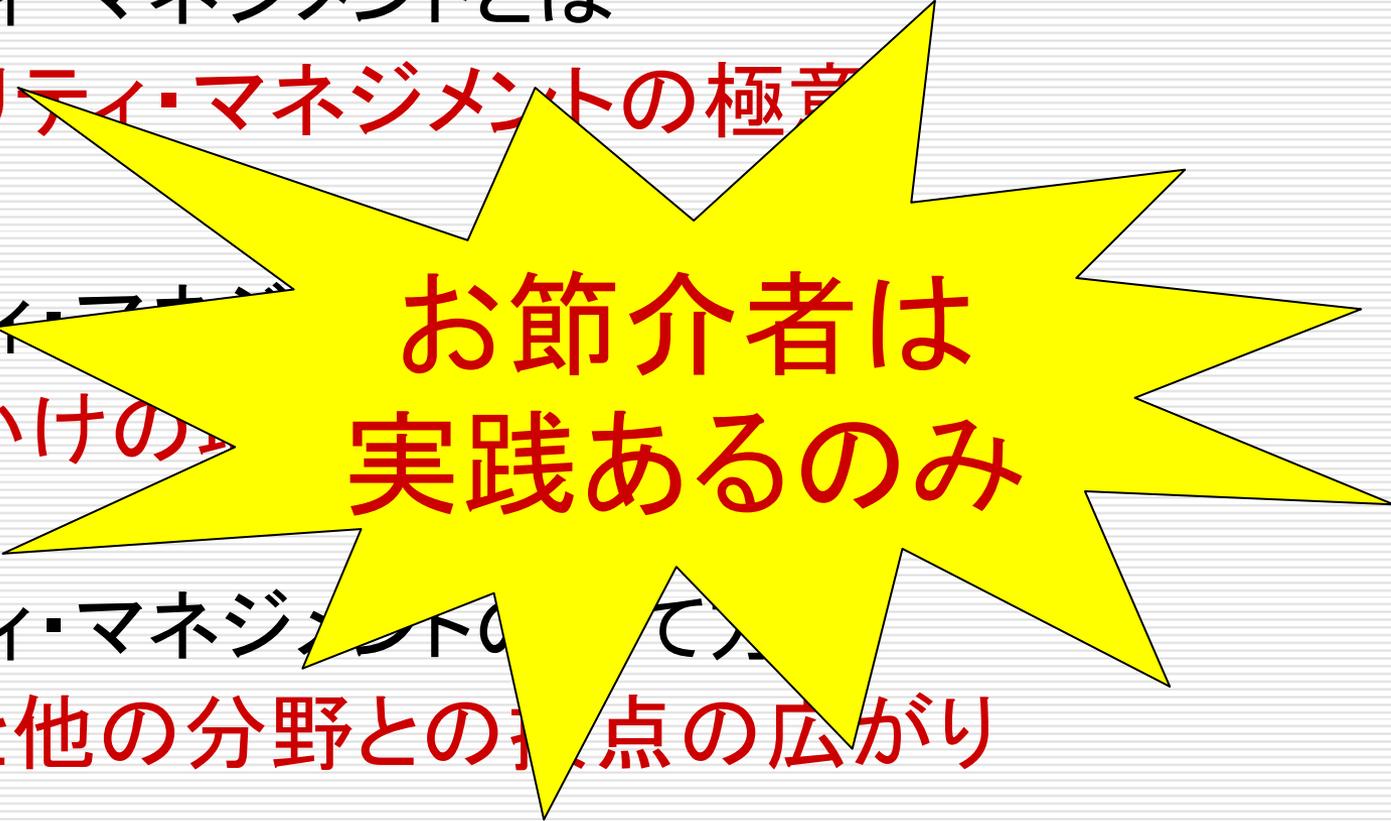
■ モビリティ・マネジメントの極意

□ モビリティ・マネジメント

■ きっかけの

□ モビリティ・マネジメントの

■ MMと他の分野との接点の広がり



お節介者は
実践あるのみ

POST CARD



5650871

山田丘 2-1

大阪大学大学院
工学研究科

松村 嶋彦 様

この度は大変便利な資料をたくさん
送っていただきまして誠にありがとう
ございました。車の免許のない2才児をもつ
母親としては、まさに必需品。バス停など
へXモイにいかうと思っていた折でしたので
封を開けるなり「わあー!!!」と歓声を
あげてしまいました。乗るものにかわる思い出を
や良にいつかいつかあげられます。
言葉にありがとうございました。

国際会議観光都市・岐阜